



2020年11月9日

各 位

会社名 株式会社 廣 濟 堂
 代表者名 代表取締役社長 根岸 千尋
 (コード番号 7868 東証 第1部)
 問合せ先 経営企画部 部長
 小嶋 裕史
 電 話 (03) 3453-0557

連結業績予想に関するお知らせ

当社は、2020年8月11日に公表いたしました「2021年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期通期連結業績予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2021年3月期通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	30,000	1,400	1,200	△400	△ 16.06
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	35,088	2,328	2,210	△2,671	△ 107.23

2. 公表の理由

2021年3月期通期連結業績予想につきましては、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が続いておりますが、国内外の経済活動再開により緩やかながら回復基調にあり、当社の第2四半期業績を踏まえ、当社事業が属する市場環境等について、現時点で入手可能な情報等に基づき業績予想を合理的に算定することが可能と判断し、公表することといたしました。なお、配当予想に変更はございません。

また、2020年5月15日に公表した新中期経営計画に沿って、コア事業の競争力強化および再構築、事業ポートフォリオの見直し、業態・組織変革の実施、経営管理体制の強化を図り、着実な利益の確保を目指す施策を進めており、各施策の実行に伴い2021年3月期に発生が見込まれる特別損失は本業績予想に反映しております。

【業績予想の前提条件】

2021年3月期は、依然として新型コロナウイルス感染症の収束は見通せないものの、政府や自治体の様々な経済支援策もあり、消費動向や求人需要は徐々に回復の方向にありますが、少なくとも今年度中は当社グループの事業にも影響が残ることを前提として、連結業績予想を算定いたしました。

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因によって業績予想数値と異なる場合があります。

今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせいたします。

以 上